

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 バンコマイシン TDM 解析ソフト“VCM-TDM”および“バンコマイシン MEEK”の予測性に関する後ろ向き観察研究

～“TDM 解析ソフト”：患者さんの薬物血中濃度からその患者さん個々に見合った薬剤投与量を設計する業務を TDM と言い、病院では通常薬剤師が行っております。TDM は複雑な計算が必要となる場合があります。通常は市販の解析ソフト（TDM 解析ソフト）に臨床検査値、測定値などを入力し、最適な用法用量を算出します。今回の研究はこの解析ソフトが、患者さんの性別、腎機能などの背景に持つ要因で予測性が変化するため、複数の解析ソフトを用いてその予測性を検討するものです。

【研究機関】 北海道大学病院 薬剤部

【研究責任者】 井関 健 （薬剤部・部長）

【研究の目的】 通常の抗生物質が効きにくい菌（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA））による感染症の治療薬バンコマイシンを、より有効かつ安全に使用できるように、投与前に確実な投与量設計を行えるようにするため。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2011年8月1日から2013年1月31日の間にバンコマイシン注射薬の投与を受けた方

●利用するカルテ情報

性別、年齢、身長・体重、診断名、バンコマイシンの投与履歴、バンコマイシンの血中濃度測定値（投与直前採血分）、臨床検査値（CRP（C反応性蛋白）、体温、白血球数、血清クレアチニン値）、処方および注射薬（併用されている薬剤）の投与履歴

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

〒060-8648 北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院 薬剤部 副部長 山田 武宏
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616